

令和7年度（歴史総合）シラバス

教 科	地理・歴史	科 目	歴史総合		
単 位 数	2	学 年	1	類 型	共通
教 科 書	現代の歴史総合（山川出版社）		副教材	明解歴史総合図説シンフォニア （帝国書院）	
学習目標	・ 歴史の変化に関わる諸事象について、世界とそのなかの日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につける。 ・ 多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、効果的に説明したり、議論したりする力を養う。 ・ 日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。				

授業計画

	学習内容	学習のねらい
1 学期	第1章 結びつく世界と日本の開国 第2章 国民国家と明治維新、市民革命	「交通と貿易」「産業と人口」「権利意識と政治参加、国民の義務」「学校教育」「労働と家族」「移民」についての諸資料を活用して、情報を読みとったりまとめたりする技能を習得し、人々の生活や社会のあり方が近代化にともない変化したことについて考察する。
2 学期	第3章 総力戦と社会運動、第一次世界大戦の展開 第4章 政治危機と第2次世界大戦	「20世紀の国際関係の緊密化」「アメリカ合衆国とソヴィエト連邦の台頭」「植民地の独立」「大衆の政治的・経済的・社会的地位の変化」「生活様式の変化」についての諸資料を活用して、情報を読みとったりまとめたりする技能を習得し、人々の生活や社会のあり方が大衆化にともない変化したことについて考察する。
3 学期	第5章 冷戦と世界経済 第6章 世界秩序の変容と日本	国際秩序の変化や大衆化の歴史に存在した「対立・協調」「統合・分化」「平等・格差」に関わる課題について考察するとともに、「冷戦と国際関係」「多様な人々の共存」などについて諸資料を活用する技能を習得し、人々の生活や社会のあり方のグローバル化に伴い変化したことを考察する。

評価の観点及び内容、評価方法

評価の観点及び内容		評価方法
知識・技能	歴史的諸事象に関して、世界と日本という相互的視野から、理解しているとともに、人々の歴史的な営みの痕跡や記録である遺物、文書、図像などを活用し、課題を追究したり、解決したりできる。	考査 確認テスト
思考・判断・表現	近代化、国際秩序の変化や大衆化、グローバル化などの歴史の変化と関わらせて、歴史的諸事象と日本や日本周辺の地域及び世界の歴史との関連性について考察し、表現することができる。	考査 確認テスト プレゼン 課題
主体的に学習に取り組む態度	歴史的な諸課題について、国家及び社会の形成者として、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	授業態度 ノート、課題 振り返りシート

